

福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程 **研修プログラム**とは

- 高齢者福祉・障害者福祉・児童福祉の**全分野に共通する能力を開発**するための**基礎的研修**
- 全国社会福祉協議会が作成した**[改訂]福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程テキスト**を使用
- 3つのステップで成り立っている

ステップ1 テキストによる**事前学習**（およそ16時間）

- 受講決定後本会よりテキストが送付されます
- ①『事前学習及びプロフィールシート』の作成
 - ・プロフィールシートは、受講承認の際メールに添付
- ②上司コメントの記述
 - ・プロフィールシートには、必ず上司からコメントを頂きます。
- ③事前課題の提出
 - ・完成したシートを8部コピーし、うち2部を研修センターに送付
残りの6部は集合研修時に持参し、グループメンバーと交換し演習時に使用

長い時間を要する事前学習がグループ演習の土台になります。

ステップ2 山形県社会福祉研修センターでの**集合研修**：2日間（12時間）

※ 詳細は実施要領を御覧ください

プログラム 1日目

- ①第1セッション<テキスト第1章> 『基軸科目の講義と演習』（プロフィールシートを用いて演習）
- ②第2セッション<テキスト第2・3章> 『基礎科目の講義と演習』（同上）
- ③第3セッション<講師選択テーマ> 『重点科目の講義と演習』（講師選択テーマについて学ぶ）

プログラム 2日目

- ④第4セッション<テキスト第4～8章> 『啓発科目の講義と演習』（理解度をテストでチェック）
- ⑤第5セッション 『行動指針の作成』（グループで作成）
- ⑥第6セッション 『キャリアデザインシートと行動計画の策定』（自身のキャリアデザインを描く）

ステップ3 **研修後の取り組み**

- ①職場、上司への報告、復命
- ②第6セッションで作成したキャリアデザインシートに上司コメントを記入
- ③振り返り（フォローアップ）
- ④山形県社会福祉研修センターに**完成したキャリアデザインシートの提出**

コメントに勇気づけられたり励まされたとの感想も。

↓
研修課程修了証書の発行